



東京スタンダード株式会社

TSレビューコースのご案内

TSレビューコースとは

TSレビューコースは、「ISOルール」と「組織のルール」とのギャップ診断を
基にした文書サンプルの提供、ITトレーナーによるマネジメントの解説、
第三者監査を通して、組織の仕組みづくりをトータルサポートするサービスです。

こんなお悩みごと TSレビューコースで解決できます！



Before



After

1

会社の仕組みづくりのために
時間や人手を割けない

通常業務と並行して
行うには負担が
多すぎる…



ギャップ診断からお客様ごとにカスタム
した文書サンプルの提供で
作業の負担が軽減！

ギャップ診断で自社
に合った取り組みを
行いやすい！



2

ノウハウがなく、何から始めれば
いいかわからない

社内に詳しい人材が
いないから取り組み
づらい…



専任のスタッフからの解説と、
ISO規格を基にしたテキストで
ノウハウがなくても取り組みやすい

詳しい担当者がサポ
ートしてくれるから心配
ない！



3

コンサル業者に頼むと
費用が高く、効果が不安

想定より費用が
掛かった＆わからない
ことが多い



外部で仕組みを作らず自社で
文書サンプルを調整するから、**実態に
合った仕組みづくりを低価格で実現！**

疑問点を解消しながら
低価格でできた！



TSレビューコースの特長

1. ギャップ診断の現状の見える化で、取り組む内容がわかりやすい&負担減！

専任のサポートスタッフが、業務調査の一環として「ISOルール」と「組織のルール」とのギャップ診断を実施します。

基準と比較して、まだ整備できていない仕組みやルールがギャップとして可視化され、ギャップを解消するために具体的に何に取り組むべきか、フィードバックを提供します。

業務見直しを主導できる人材がいなくても、やる事が明確になり取り組みやすくなります。

〈ギャップ診断のイメージ〉

No.	項目	質問	お客様の回答	評価	診断結果	サンプル
1	組織の外部・内部の課題を決定している	組織の目的は何ですか？（ミッション・ビジョン・バリュー、経営理念、経営戦略、等）	顧客に最高品質の製品やサービスを提供し、地域社会との持続的な関係を築くこと	○	OK	
		組織の目的や情報セキュリティに関連する、組織の外部・内部の課題を決定していますか？	YES	○		
		組織の目的や情報セキュリティに関連する、組織の外部・内部の課題にはどのようなものがありますか？	外部の課題：市場の競争激化、法規制の変化 内部の課題：プロセスの非効率性、従業員のスキル不足	○		
2	外部・内部の課題について、気候変動が関連するかどうか決定している	決定した外部・内部の課題について、気候変動が関連するかどうかを決定していますか？	NO	×	決定した外部・内部の課題について、気候変動が関連するかどうか判別しましょう	■フォーム4-1「外部・内部の課題」
3	組織の外部・内部の課題を定期的に見直している	組織の外部・内部の課題は、定期的に見直していますか？	NO	×	外部・内部の課題の定期的に見直しタイミングを決定しましょう	■ルール4-1「外部・内部の課題の決定」
	組織の外部・内部の課題は、どのようなタイミングで見直していますか？	—	×			
4	情報セキュリティに関連する利害関係者を決定している	情報セキュリティに関連する、または関心を持つ利害関係者を決定していますか？	YES	○	OK	
		情報セキュリティに関連する、または関心を持つ利害関係者にはどのような組織・人がいますか？	顧客、株主、従業員、取引先、規制当局	○		

2. ルール・フォームのサンプル提供で、文書作成の工数を大幅削減！

ギャップ診断の結果にあわせた、ルールや運用フォームの文書サンプルが提供されます。

そのまま導入することで、洗い出されたギャップを解消することができます。

文書サンプルを利用することで、少ない時間・人で取り組むことが可能です。

文書番号	情報セキュリティマニュアル	版数	制定/改訂日
【13000000】		【001】	【制定、改訂なし】

内部監査

当社は、以下の手順に基づいて、内部監査を実施する。

I. 監査基準

次のものを監査基準として、内部監査を実施する。

- ISO/IEC 27001:2022
- 識別された法令・規則及び契約上の要求事項
- 当社が制定した情報セキュリティマニュアル、規程及び手順書

II. 内部監査員の選定

(1) 内部監査員は、次の条件を全て満たした者とする。

- 社外又は社内の内部監査研修を受講した者
- 【責任者（例：CISO）】が任命した者

(2) 【責任者（例：CISO）】は、内部監査毎に、内部監査員の有資格者の中内部監査を実施させる。

是正・予防処置報告書

始業	◎ 是正処置	□ 予防処置	□ 改善	処置担当部門	処置部
情報源	◎ 内部監査	□ 外部監査	□ 調査	□ その他	
不適合/改善の機会					
文書番号の記入漏れによる文書誤脱等の不備。					
原因					

教育・訓練計画表

No.	対象者	教育内容・目的	教育方法	教育開始	教育・訓練終了の時期	計画	実施日程													
							4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1	500名以内	情報セキュリティの基礎 - ISO/IEC 27001:2022 - 情報セキュリティの重要性 - 情報セキュリティのリスク管理 - 情報セキュリティの対策 - 情報セキュリティの意識向上	●オンライン研修 - ISO/IEC 27001:2022 - ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティの基礎 - ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティの重要性 - ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティの対策 - ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティの意識向上		90分	計画														

3. ITツール「T-web」で社内情報のデジタル化・運用管理の一元化を実現

新たに導入したルールや運用フォーム、実際の記録や改訂文書の管理・保管ができます。

■ ITツール「T-web」とは？

社内の文書・帳票・記録がクラウド上で管理できる文書管理システムです。

■ 主な機能

- ✓ 文書テンプレート
- ✓ 承認フロー
- ✓ 版数管理
- ✓ 権限管理
- ✓ 進捗管理
- ✓ キーワード辞書
- ✓ アラート

ファイルごとに読取権限・登録権限・削除権限の設定が可能



アイテム名 情報セキュリティリスクアセスメント手順
個別の権限が設定されています。

作業グループ名	読取権限	登録権限	削除権限
AllUsers	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
品質管理部	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
営業部	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
情報システム部	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
業務部	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
管理責任者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
総務部	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



情報セキュリティ(セ)

関連帳票を表示する

すべて開く すべて閉じる

- 1) 組織図
- 2) ネットワーク構成図
- 3) フロアレイアウト
- 4) 組織の役割・職務一覧
- a) 関係当局・専門組織との連絡先一覧
- b) 運用法令一覧
- c) 技術的順守のレビュー記録
- 情報セキュリティ方針書
- 情報セキュリティリスクアセスメント手順
- 情報セキュリティリスクの受容基準
- 情報セキュリティ管理規程

テンプレートは約200種類！
目的や業種別に収録

4. 第三者監査「TSレビュー」で導入した仕組み・ルールをチェック

組織の仕組み・ルール整備が完了し、一通り運用したら、監査員^(※)による仕組み・ルールのレビューを行います。監査では、ISO審査員の資格を有した監査員^(※)が仕組みをチェックするため、ISO審査と同等レベルの監査と改善・向上に役立つフィードバックを提供します。

※当社のISOの審査員が監査員を務めます。ただし、ISO認証取得の際にはコンサルティング行為をさけるため、異なる審査員が審査を行います。

■ ISO審査と第三者監査「TSレビュー」の違いとは？

ISO審査 … 国際標準化機構が定めたISO規格に対して、企業がその基準を満たしているかどうかを評価するもの。認証機関からの認証の登録をもって、ISO認証の取得が認められる。

TSレビュー … 当社独自のサービスで、社内の仕組みやルールを評価するもの。
また、監査の内容を一部のプロセスに限定することも可能。

※TSレビューはISOマネジメントシステムの内部監査の代行としての利用はできません。

《監査の工数(日数)》人数帯毎に工数を決定しております

人数	品質	環境	情報
1~15	1.0	1.0	1.5
16~25	1.5	1.5	2.0
26~45	1.5	2.0	2.0
46~65	1.5	2.0	2.5
66~85	2.0	2.5	3.0
86~125	2.0	3.0	3.0

5. 専任スタッフのサポートやテキストがあるので、誰でもわかりやすい

■専任スタッフ「ITトレーナー」によるサポート

TSレビューコースをご利用いただくお客様に専任のサポートスタッフ「ITトレーナー」がITツール「T-web」の使用方法はもちろん、マネジメントやISOに関する解説を行います。

TSレビューコースには全6回のWebミーティングを設けておりますので、疑問点の解消や作業時間にお使いください。

■テキストの提供

その他、マネジメントに関して網羅したテキストをご用意しておりますので、文書サンプルの調整を行う際や運用後に仕組みを改善する際にも、ご活用いただけます。



■ITトレーナーとは？

お客様専任のサポートスタッフとして、Webミーティング上でお客様のマネジメントのIT化をお手伝いいたします。

ギャップ診断からお客様が
取り組む内容をフィードバック



ISOマネジメントシステム規格の基準と比較してお客様に必要な仕組みやルールを洗い出し、**取り組む内容をフィードバック**します。

文書サンプルの解説や進捗管理



ギャップ診断の結果に合わせて提供する**文書サンプルの解説**や、導入した社内ルールの**運用や改善の進捗管理**を実施します。

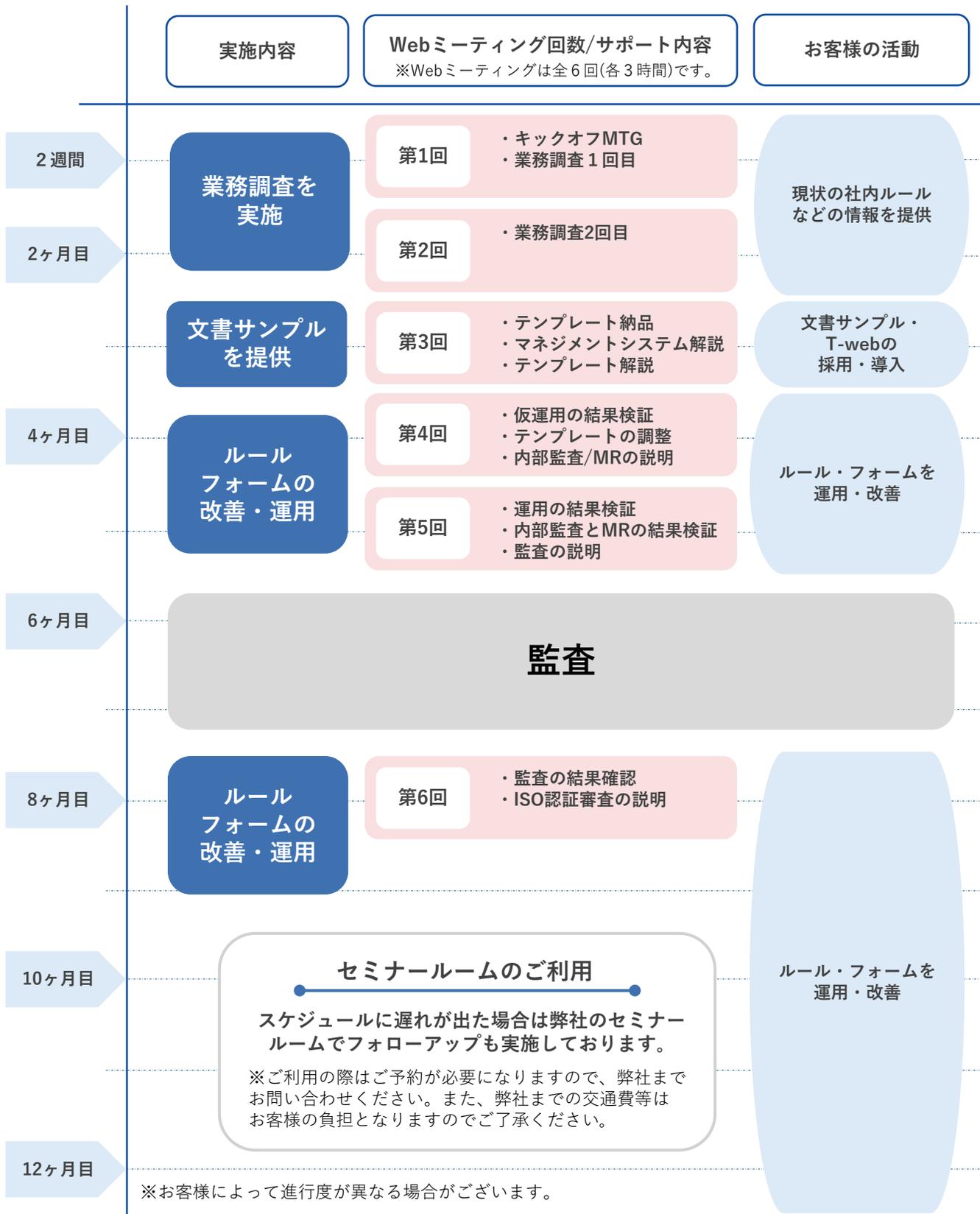
マネジメントシステム研修の
実施



ISOの要求するマネジメントシステムや**自社に合ったマネジメントシステム作り**についてITトレーナーと一緒に学んでいきます。

※当社はコンサルティング業務は行いません。

モデルフロー 《1年目》



料金

TSレビューコースでは品質・環境・情報セキュリティの3種類のプランをご用意しております。以下を参考にお選びください。

また、TSレビューコースをISO認証取得のご準備にご利用される場合は、ご取得予定の規格と同様のプランをお選びください。

なお、料金の詳細につきましては、別紙「料金表（アカデミーサービス）」をご覧ください。

品質プラン

おすすめな方

- ✓ 品質管理体制を強化・見直しをしたい方
- ✓ ISO9001のご取得を検討されている方

¥20,600~/月(税抜)

環境プラン

おすすめな方

- ✓ 環境問題に強化・対応した組織を目指している方
- ✓ ISO14001のご取得を検討されている方

¥20,900~/月(税抜)

情報セキュリティプラン

おすすめな方

- ✓ 情報セキュリティ対策を強化・見直しをしたい方
- ✓ ISO/IEC27001のご取得を検討されている方

¥22,200~/月(税抜)

よくあるご質問

■第三者監査(TSレビュー)は毎年受審する必要がありますか？

必ず受ける必要はございません。
ただし、未実施分を翌年以降に引き継ぐことはできかねます。

■TSレビューコースの監査を受審すれば、ISO認証の取得ができますか？

監査はISO認証の取得をお約束するものではありません。
監査はISO認証をベースとしていますが、すべてのプロセスを監査するのではなく、あくまでマネジメントシステムが構築・運用できているかを確認することに焦点を当てております。そのためISO審査の結果、指摘が出る可能性があります。

■ITトレーナーとTSレビューコースの監査員は同じ方ですか？

また、ISO審査員も同じ方ですか？

ITトレーナー、TSレビューコースの監査員、ISO審査員は全て異なります。

そのほかご不明点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。
専用フォーム・お電話・メールにて、資料請求やお見積り請求、コースへのお申し込みなど承っております。

TEL：03-5643-8773（営業部）

E-mail：otoiawase@tokyostandard.co.jp

HP：https://www.tokyostandard.co.jp/

東京スタンダード株式会社
〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町2-7
HF日本橋大伝馬町ビルディング3F
TEL:03-5643-8780 (代表)
03-5643-8773 (営業部)
FAX:03-5643-8779
HP : <https://www.tokyostandard.co.jp/>
E-mail : otoiawase@tokyostandard.co.jp

東京スタンダードのサービスにつきまして

弊社のサービスはプロセスやシステムの改善のための以下のような一般的な情報を提供しております。

- 認証基準の意味及び意図の説明
- 改善の機会の特定
- 関係する理論、方法論、技術、又はツールの説明
- 機密情報でない、関連するベストプラクティスの情報共有
- 審査を受けるマネジメントシステムの範囲にない、その他のマネジメントシステムの側面

東京スタンダード株式会社